



大津校舎通信

学校状況のお知らせ

令和3年2月号
山口県立大津緑洋高等学校

2年生 オンライン修学旅行！

1月27日(水)に2年生を対象に「オンライン修学旅行」として、本校からオンライン(Zoom)で沖縄・香港・英国とつないだ交流会を行いました。本来は1月26日から29日まで沖縄を訪れる予定でした。感染症の拡大によって残念ながら中止となりましたが、研修内容の中心に据えていたプログラムをオンラインで行うことにより、長門市にいながら、地域創生や環境の持続可能性、国際的な情勢等に目を向けた未来志向のキャリア形成に寄与する研修が実施できました。生徒は以下の4グループに分かれて、それぞれの講演や発表に熱心に耳を傾け、積極的に質問を投げかけていました。

	交流先	交流テーマ
1	琉球大学 国際地域創生学部 教授 平野 典男 様	地域創生(経済・観光)
2	琉球大学 研究推進機構研究企画室 羽賀 史浩 様	地域創生(工学・環境)
3	琉球大学地域医療研究会(琉球大学医学部学生団体)	地域医療・福祉
4	Dora Lau Rivers 様(香港) 鈴木田優衣 様(英国) (University College London 博士課程)	国際交流、国際情勢、 ダイバーシティ



東京大学元特任教授による「国際理解教育講演会」！

2月4日(木)5限に1,2年生を対象に、国際理解教育講演会を行いました。東京大学で特任教授をされていた森村久美子氏を講師にお迎えして、「意志あるところに道あり ~真の国際的視野を持った人材を目指して~」の演題で、オンラインにより実施しました。講演の中で森村氏は、「英語は自転車、自転車で乗ってどこへ行くかはあなた次第、意志のあるところに道ができる」と、英語を学ぶことの重要性について話されました。また、大学入学共通テスト(英語)の傾向についても触れていただき、生徒にとって進路実現に向けて貴重な講演会となりました。



英語部 全国プレゼン大会 出場決定！

昨年末のディベート大会全国6位入賞に続いて、英語部1チーム4名が全国英語プレゼンテーションコンテストのチーム部門への出場を決めました。全国応募総数517件の内、本校英語部から2チームが一次審査を通過し、そのうち1チームが見事に二次審査を通過し、全国トップ10となる本選出場チームに選ばれました。全国大会は2月28日(日)にオンラインで開催され、当日はYouTubeでもライブ配信が行われる予定です。部員たちはアンケート調査を行ったり、地元企業・団体の方々に取材に伺ったりしました。御協力いただいた関係者の皆様にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。メンバー及び発表テーマは下表のとおりです。

チーム	メンバー()は学年	探究テーマ	備考
1	小林祐樹(2)、有馬百華(1)、森永明菜(1)、山田梨奈(1)	アクア・ニックス (水耕栽培)	一次・二次通過 (本選出場！)
2	田中彩良(2)、上田萌子(1)、宇都宮羽晴(1)、松井美奈(1)	地域創生	
3	佐伯朋郎(2)、山口颯也(2)、利重佳奈(1)、吉村華怜(1)	循環型社会	
4	渡邊和輝(2)、小茅麻衣(1)、山下ほのみ(1)	多文化共生	一次通過

ハワイ大学教員とオンラインでつないだ交流授業！

2月18日(木)に2年生「コミュニケーション英語Ⅱ」の授業において、本校英語科の生月彩花教諭が、ハワイ大学准教授のダスティン・クラウザー先生とオンラインでつないだ授業を実践しました。ダスティン先生は生月教諭が高校生の時のALT(外国語指導助手)であった縁から実現しました。授業では、代表生徒7名が武士道や浮世絵、着物、ロボットなどについて、写真やイラストを活用しながら英語でプレゼンしました。また、ダスティン先生からもグローバルな言語としての英語に関するプレゼンがあり、生徒は熱心に聞き入っていました。コロナ禍でもオンラインで海外とつながり、視野を広げる素晴らしい学びとなりました。



ラグビー部 全国高校選抜中国ブロック予選 出場！

1月24日(日)に開催された「第22回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会山口県予選会」決勝において、萩商工高校に40対10のスコアで圧勝し、中国ブロック大会に出場しました。2月13日(土)の1回戦では広島県第二代表の広島工業高校と対戦し、33対0で勝利し、準決勝進出を決めました。2月20日(土)に開催された準決勝では、島根県代表の石見智翠館高校と対戦しました。中国地区の強豪校を相手に果敢に挑みましたが、0対60のスコアで敗れ、決勝進出はなりませんでした。今大会も無観客での開催でしたが、精一杯戦いました。